



福島市荒井字原宿南地内のフッ化水素流出の可能性について (終報)

7月1日、フッ化水素が含まれている液体が流出してしまった可能性があるとの連絡が国土交通省福島河川国道事務所へ入った件についての続報です。

7月1日23時に採水した大森川の4箇所について水質分析した結果、全ての箇所でフッ素は報告下限値の0.08mg/l以下であり、フッ化水素についても検出されませんでした。

7月2日8時30分～10時40分に掛け、福島河川国道事務所 伏黒出張所が大森川を阿武隈川合流点から農研機構東北農業研究センターまで再度巡視しましたが、魚類のへい死等河川の異状は確認されませんでした。

1. 概要

- ・ 確認した場所 福島市荒井字原宿南50（農研機構東北農業研究センター）
- ・ 流出物 フッ化水素が含まれている可能性のある液体
- ・ 流出量 18リットル（推定）
- ・ 原因 原因者が調査中

2. 対応状況

7月1日

- 17:42 福島市荒井字原宿南50地内の農研機構東北農業研究センターからフッ化水素が含まれている液体が流出してしまった可能性があるとの連絡があった。
- 18:00～19:25 福島河川国道事務所 伏黒出張所が排水先の農研機構東北農業研究センター付近から大森川を阿武隈川合流点まで巡視したところ、魚類のへい死等河川の異状は確認されなかった。
- 19:00～22:00 農研機構東北農業研究センターが構内の水路3箇所でも水質分析を行ったところ、フッ素の排出基準の8.00mg/l、環境基準の0.80mg/lに対して0.144mg/l～0.171mg/lであった。
- 23:00 念のため福島河川国道事務所においても大森川4箇所から採水を行い、フッ素、フッ化水素の検出について水質分析を実施中である。（結果は2日午前10時に判明する予定）

7月2日

8:30~10:40 伏黒出張所が大森川を阿武隈川合流点から農研機構東北農業研究センターまで巡視し魚類のへい死等河川の異状は確認されなかった。

10:45 水質分析結果は自衛隊グランド前、烏川橋、郷野目堰、荒川橋の4箇所ともフッ素は報告下限値(※)の0.08mg/l以下であり、フッ化水素についても検出されなかった。

(※) 福島県水質測定計画(平成27年度)による

<<発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市市政記者会、郡山記者クラブ>>

【問い合わせ先】

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局

事務局 国土交通省 福島河川国道事務所

TEL 024-546-4331(代表)

技術副所長 にへい 二瓶 あきひろ 昭弘 (内204)

河川管理課長 わたなべ 渡辺 としひこ 敏彦 (内331)

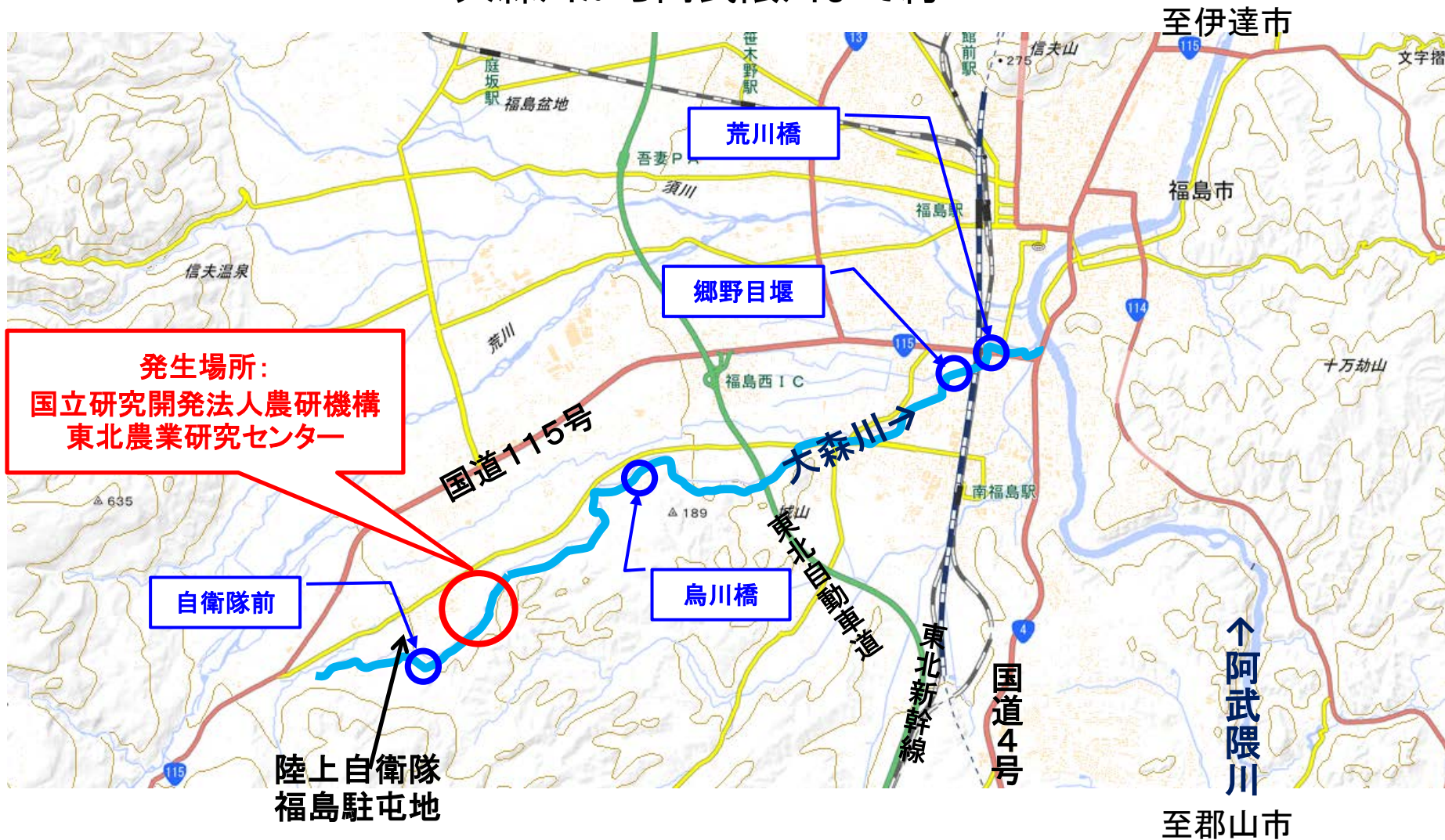
採水位置図

発生場所: 福島市荒井字原宿南地内

発生場所から大森川まで約0.4km

大森川から阿武隈川まで約9.2km

○ 採水箇所



至郡山市